2026　年度　　授業概要

科目名		理学療法評価学Ⅰ			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	30回	時間数	60時間　（2単位）	配当学年・時期	理学療法士科1年			必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

理学療法実施前に行う患者様の身体評価法のうち、主に代表的な筋・骨格系の検査法を学習する。

〔授業全体の内容の概要〕

演習を通じて、身体指標点の触診方法や形態測定、関節可動域測定や徒手筋力検査法の実技を学ぶ。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕

健常者に対して下記を正確に行うことができる。

①　代表的な身体指標点の触診　②　形態測定法　③　関節可動域測定　④　徒手筋力検査法

回数	講義内容
1	理学療法評価学の目的
2	問診について
3	ランドマークの触診　-頸部・上肢-
4	ランドマークの触診　-体幹・下肢-
5	形態測定法　概論、測定手技の説明
6	形態測定法　四肢長測定、周囲径測定
7	関節可動域測定法　概論、測定手技の説明
8	関節可動域測定法　股関節①
9	関節可動域測定法　股関節②、膝関節
10	関節可動域測定法　足関節から遠位関節、肩甲帯
11	関節可動域測定法　肩関節
12	関節可動域測定法　肘関節、手関節、前腕
13	関節可動域測定法　手指
14	形態測定法と関節可動域測定法の復習①
15	形態測定法と関節可動域測定法の復習②
16	徒手筋力検査法　概論、測定手技の説明
17	徒手筋力検査法　股関節①
18	徒手筋力検査法　股関節②
19	徒手筋力検査法　股関節③
20	徒手筋力検査法　膝関節、足関節
21	徒手筋力検査法　足関節から遠位関節
22	徒手筋力検査法　肩甲帯
23	徒手筋力検査法　肩関節①
24	徒手筋力検査法　肩関節②
25	徒手筋力検査法　肘関節、手関節、前腕
26	徒手筋力検査法　手指、母指
27	徒手筋力検査法　頚部・頭部
28	徒手筋力検査法　体幹・骨盤
29	徒手筋力検査法の復習①
30	徒手筋力検査法の復習②
	定期筆記試験

【　準備学習・時間外学習　】

【　使用テキスト　】

書籍名	著者名	出版社
新・徒手筋力検査法　第10版	Helen J. Hislop他	協同医書
Crosslink理学療法学テキスト 理学療法評価学	中山恭秀	メディカルビュー

【　単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）　】

実技試験、定期筆記試験を総合して単位を認定する。